

令和7年度 第30回  
定期総会

日時 令和7年5月17日(土)

10時～12時

会場 宝塚市立長尾台小学校 体育館

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会

(コミュニティひばり)

# 目 次

## (1) 報告事項

### 報告第1号 令和6年度事業報告

① 事業総括	1
② 組織運営・事務局(広報)・交流事業	2
③ 福祉部会	4
④ 子ども福祉部会	5
⑤ 安全部会	7
⑥ 環境部会	8
⑦ 文化・交流部会	9
⑧ 地区防災計画推進委員会	10
⑨ まちづくり計画推進委員会	10
⑩ 特別委員会 長尾台小学校学校応援団	11

### 報告第2号 令和6年度会計報告

① 宝塚市まちづくり協議会	12
② 宝塚市社会福祉協議会	13
③ コミュニティひばり事務局	14
④ 特別会計(福祉部会・環境部会・雲雀丘浪漫)	15
⑤ 貸借対照表	18

### 報告第3号 令和6年度会計監査報告

### 報告第4号 宝塚市環境保全促進助成事業報告

## (2) 審議事項

### 第1号議案 会則改正について

### 第2号議案 令和7年度会長及び役員承認

### 第3号議案 令和7年度事業計画(案)

① コミュニティひばり事業計画・基本方針(案)	24
② 組織運営・交流事業・事務局(広報)	25
③ 福祉部会	26
④ 子ども福祉部会	27
⑤ 安全・防災部会	28
⑥ 環境部会	29
⑦ 文化・交流部会	30
⑧ まちづくり計画推進委員会	31
⑨ 特別委員会 長尾台小学校 学校応援団	32

### 第4号議案 令和7年度予算(案)承認

### 第5号議案 宝塚市立地域利用施設 「雲雀丘倶楽部」指定管理等について

## 別紙 資料

① 現会則	
② 会則改正案	
③ 宝塚市立地域利用施設「雲雀丘倶楽部」指定管理等について	

## 報告第1号 令和6年度事業報告①

### 事業総括

令和6年度コミュニティひばり事業の基本方針に基づき、それらの活動を総括します。

#### 1, 長尾台小学校学校応援団の充実化と地域活動の人材発掘

長尾台小学校学校応援団が発足して1年が経過した。コーディネーター(まとめ隊)8名、ボランティア37名の協力を得て、想定以上の活動となった。

学校からの要請には、運動会の準備、プール掃除、水泳・図工(木工、版画等)・外国語・家庭科(ミシン・調理)、むかし遊び、白衣補修等があり、延べ日数 90 日余、延べ参加者数 260 名余を数えた。初年度で組織的にこれだけの活動ができたことに“地域の力”を感じた。

#### 2, 「雲雀丘 SS のあり方」の検討

地域へのアンケート調査を 8 月に実施し、12月に集計結果をまとめ、市に提示した。回答率が7%弱で、関心度の低さが気がりである。市の計画では、令和8年頃をめどに具体案を提示し、地域と協議して令和10年度から新たな活動方法による運営を予定しており、まだまだ時間を要する問題である。

#### 3, 地域公共交通システムの整備推進

地域へのアンケート調査を 1 月実施し、現在その結果のまとめを行っている。回答率は 21%(前回は 31.6%)となった。市内でコミュニティバスに関する複数の試験運行が実施され、その結果報告が公表されている。各地域によって条件設定が異なることや事業の継続性に課題があり、参考としがたい。当地域に適した公共交通について、引き続き市や既存の公共交通機関、他の地域団体などとも協議を重ねる必要がある。

#### 4, 「雲雀丘倶楽部」指定管理の扱い

新たに宝塚市地域利用施設「雲雀丘倶楽部」の指定管理問題が生じ、その対応について準備会を設置して協議を進めている。指定管理者が現れない場合は閉館される可能性が大きいことや歴史的な経緯、地域活動にとって大切な施設であることなどを考慮して、当まち協が指定管理を担う方向で取組んでいる。申請締切が6月中旬で準備期間が短期間ではあるが、慎重かつ迅速に準備を進めており、皆様のご理解・ご協力を期待する。

令和6年度は、土砂災害特別警戒区域改良工事に伴い、コミュニティセンター機能を長尾台自治会館に移して活動が行われ、円滑に運営することができました。長尾台自治会のご協力に心から感謝を申し上げます。

報告第1号 令和6年度事業報告② 組織運営・事務局(広報)・交流事業

1 事業計画に基づく活動内容

活動名(部会・現地活動等)		活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員会 の開催	定期総会 令和5年度 第29回 令和6年5月25日 書面表決 代議員総数 33名 土砂災害防止対策工事に伴う コミュニティひばり移転作業の為、書面表決にて実施する 運営委員会 定例毎月第2土曜日 定数 29名 令和6年2月度 凍結の為中止  役員会 随時 専門部会 詳細別紙参照 特別委員会 (地区防災計画推進委員会) 詳細別紙参照 (まちづくり計画推進委員会) 詳細別紙参照 (長尾台小学校学校応援団) 詳細別紙参照
	組織運営 コミュニティひばり 事務局の運営	コミュニティひばりの管理・運営 コミュニティひばりに関する会計全般 (雲雀丘浪漫会計を含む) コミュニティひばり移転に伴う、長尾台自治会館での利用・運営 宝塚市市民協働推進課への、長尾台自治会館利用実施と見込み報告 組織運営に関する事務処理全般
2	事務局広報 「しんぶんの発行」	111号・112号・113号・114号 年4回発行 (各3,000部) ブログ掲載 60件 オンライン会議支援 1回(運営委員会) 12/21 「初心者のためのCanva講座」開催 参加者13名 アンケート集計(雲雀丘SSあり方・地域公共交通)
	事務局「その他」	コミュニティセンターひばりの設備・備品・情報の維持管理 ふれあいテラスの登録受付、定期的な清掃 移転関係準備作業及び引っ越し作業 (移転期間 令和6年6月19日～令和7年3月24日) コミュニティセンターひばり、移転関連全般
	交流事業	ひばり祭り ふれあいテラスの管理・運営

2 活動内容		
	活動名	<p>定期総会(書面議決)</p> <p>※令和5年度事業報告、会計報告及び会計監査報告</p> <p>※新役員選出、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)の承認</p> <p>運営委員会</p> <p>※各運営委員からの重要情報提供、問題共有化</p> <p>※宝塚市公共施設について (雲雀丘サービスステーションの在り方検討・アンケート集計)</p> <p>※定期総会議案書の検討</p> <p>※事務局報告</p> <p>※各部会・専門部会報告</p> <p>※専門部会、諸団体からの審議事項についての検討・議決</p> <p>※施設・設備・移動備品・移転・引っ越し作業について</p> <p>※宝塚市立地域利用施設「雲雀丘倶楽部」指定管理、検討及び準備委員会立ち上げ</p>

		※コミュニティひばり 会則 改訂 ※コミュニティひばり 役員 選出 ※まちづくり計画進捗シート確認 ※パークマネジメント計画の説明 ※地域公共交通に関するアンケート実施・集計 ※自治会、各団体の行事報告・案内
		<b>専門部会</b> ※各部会の活動状況は「令和6年度事業報告」参照
	活動名	※しんぶんの発行 しんぶん111号、112号、113号、114号 各3000部発行 ※ブログ 60件掲載 ※Zoomオンライン支援年 1回(運営委員会、環境部会) ※12/21「初心者のためのCanva講座」開催 参加 13名
	活動名	ひばり祭り2024 令和6年10月19日 開催 参加者210名 出店①ペーパークラフト ②粘土細工 ③楽器づくり(なるこ・カスタネット) ④子ども福祉部「お菓子つり」 ⑤喫茶コーナー「カフェフルール」 ⑥旧安田邸 再生PJ(ダーツ・展示) ⑦地区防災(防災食試食) ⑧浴衣リボンプロジェクト バザー 午前「ワークショップ」「子どもコンサート」 午後「まちかどコンサート」
	活動名	事務局「その他」 会計関連 ・予算会議 ・中間監査の実施 ・年度末監査の実施
		<b>ふれあいテラスの管理・運営</b> 契約 宝塚市役所との公有財産使用貸借契約書の取り交わし  目的 ふれあいテラスは、地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の 維持及び形成に資することを目的とする。 ①会員相互の親睦活動に関すること ②専門部会活動に関すること ③宝塚市及びその他の関係団体との連絡調整に関すること ④その他、会の目的達成に必要と認められること  活動団体・内容 コミュニティひばり事務局・子ども福祉部会・環境部会・広報 雲雀丘自治会・雲雀丘三丁目自治会・雲雀丘ときわ会・民生児童委員 長尾台小学校箏同好会 雲雀丘学園探検ゼミ ほか ※雲雀丘、雲雀丘三丁目各自治会の催し物の事務拠点となる ※パトカー立ち寄りによる防犯 ※少人数での急な会議・打ち合わせ 利用回数 49回延べ利用人数 123人 受付 事務局に利用者登録書の提出  その他 ※清掃 ※キーボックス番号の変更 ※登録団体へのキーボックス番号通知
	活動名	<b>雲雀丘浪漫</b> 記念誌「雲雀丘・花屋敷100年浪漫物語」 継続販売の確認・会計監査

## 1 まちづくり計画に基づく活動 高齢者・障がい者福祉＜住民同士が支え合うまちづくり＞

活動名(部会活動等)		活動概要	年回数	出席者
1	まちづくり計画に基づく具体的な活動	①全体会の開催 6/18 12/17 2/18 花屋敷栄光園ホール ②ネットワーク会議の開催 9/17 3/18 花屋敷栄光園ホール ③認知症サポーター養成講座 1/21 花屋敷栄光園ホール ④在宅医師による講演会 10/29 花屋敷栄光園ホール ⑤小委員会・会計整理・会計監査 ほか	3 2 1 1 5	51 35 13 28 30
2	高齢者等の居場所づくり・地域での交流促進	①介護についてのお話会(しゃぼん玉)6月～11月 打ち合わせ 花屋敷松ガ丘自治会館 11/16 ②地域ふれあい喫茶(コミセン)毎月第4水曜日 新規「お抹茶さろん」(川西市栄花団地ふれあい会館)3/6 ③各地域でのサロン支援 1. まつがおかサロン(自治会館)毎月第2水曜日 2. 雲雀丘山手ふれあいサロン(生成幼稚園父母の家)毎土曜日 3. サロンつつじ(自治会集会所)毎週月曜日 いきいき100歳体操 60分(つつじガ丘公園・集会所) 4. すこやかサロン(つつじガ丘自治会集会所)毎週木曜日 5. カフェフルール(万年坂地藏小屋)毎月第4土曜日(冬季休み) 6. いきいき百歳体操花屋敷荘園サロン(自治会館)毎週金曜日 7. ふじガ丘ふれあいサロン(自治会館)毎週水曜日	1 12 1 11 40 51 53 10 42 54	28 153 28 230 383 593 324 164 594 807
3	グループ活動支援	①アザレアの会(つつじガ丘公園・集会所)不定期	75	99
4	障がい者への理解促進のための学習会の開催	①出前講座「手話を学ぼう」: 宝塚ろうあ協会 7/16 ②ミニ講演会: 古谷かおりさん・聖隷はぐくみ花屋敷 9/17	1 1	16 17
5	共催・協働事業  その他	①サロン支援プロジェクト 4月～2月 参加(梅田) にじいろ福祉フェア 10/27 世話役さろん 2/25 ②ミニ講演会: 山手「くらクラ」 松田 嘉代子さん 2/18 ③コミュニティコーピング「超高齢社会体験ゲーム」 8/20 ④宝塚市社会福祉大会表彰「思い出の歌ひろば」 11/8 ⑤福祉サミット 2/15	2 1 1 1 1	8 16 17 1 1

## 1 事業計画に基づく活動概 まちづくり計画P-5、6 「子育てしやすいまちづくり」

活動名(部会・現地活動等)		活動概要	構成員	平回数	延人数
1 まちづくり計画の個別施策に基づく具体的活動	① 全体会 第1回7/29 第2回 9/24 第3回 2/5 小委員会 5/13		13	4	30
	② ネットワーク会議 (相互支え合い・子育て支援) 開催できず			0	
2 住民交流の場づくり	① ひばり祭りへの協力 お菓子釣りゲーム		7	1	87
	② 三世代交流 (モルック大会・焼き芋) 市立子ども館主催行事に協力 (宝塚大学グランドにて)		6	1	75
3 グループ活動支援	① 放課後子ども教室 「坂っ子ひろば」 ② 花屋敷つつじが丘 「つつじっ子の会」 月1回 ③ 花屋敷荘園 「未来の花」 原則月2回		5	10 12 24	
	子どもの居場所づくり 坂っこひろば		5	10	
4 子育て支援	宝塚市立子ども館支援 理事・・・山内・山村・河野 運営委員・・・上田・大久保 他 主任児童委員として 井上)  理事は運営委員会にも出席		3	10	25
				3	
5 ミニ講演会	開催できず				
6 共催・協働事業	① 小学生の学習支援 たからづか寺子屋事業 (長尾台小寺子屋事業) たけのこクラブ 9/18 10/18 10/25 11/22 11/29 12/13 1/24 1/31 2/7 3/4 3/11 V-55		8	11	226
	② 放課後子ども教室 「坂っ子ひろば」 5/22 6/12 6/26 10/9 10/23 10/30 11/20 12/6 2/1		5	10	692 V-50

2 具体的活動内容		
活動名	全体会・ネットワーク会議	
	<p><b>全体会</b></p> <p>①情報交換      ②まちづくり計画について進捗状況など話し合い</p> <p>③小委員会にてイベントの詳細検討</p> <p><b>ネットワーク会議(相互支え合い)</b></p> <p>①ミニ講演</p>	
活動名	放課後子ども教室(坂っ子ひろば)実行委員会への協力	
活動名	三世代交流	
	<p>① ひばり祭りへ参加 10月19日 (土)お菓子釣りゲーム</p> <p>② 11月30日 (土) 子ども館主催の「モルック」大会に協力し焼き芋を作って配る</p>	
活動名	長尾台小寺子屋事業(たけのこクラブ)	
	小学生の学習支援 (2年生の希望者対象)水曜日の14時30分～15時30分	
活動名	雲雀丘学園高校2年生の活動への協力「探求ゼミ」	
	2024年6月3日 河野参加	
その他	<p>市より指定管理を受けている第6ブロック子ども館協議会へ理事と運営委員を派遣し、運営に携わる</p> <p>理事会 毎月1回開催 理事 (山内・山村・河野)・・・運営委員会へも出席</p> <p>運営委員会 年3回開催 運営委員 (止田・大久保)、主任児童委員より 井上)</p> <p>子ども会代表として ⅸ</p>	年回 回数
		延べ 人数
		10 25
		3



報告第1号 令和6年度事業報告⑤ 安全部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	定例会	2回 6/22、2/22
2	防犯カメラ設置要 請について (通称 ヘビ坂)	兵庫県犯罪発生マップに情報が挙がっていないため継続して見守っていく。
3	啓発運動	コミュニティしんぶん 112号、114号に交通安全情報として自転車の運転マナー及び自転車のルール改正について掲載した。
4	通学路安全点検	今年度は実施なし。

次年度より安全部会と地区防災計画委員会と合併し、安全・防災部会とすることにする。  
子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりを目指す。

- ① 安全・防犯対策（防犯灯、防犯カメラ）
- ② 子どもの見守りの推進（学童の通学路点検、安全パトロール、アトム110番）
- ③ 道路の安全対策
- ④ 空き家、空き地の環境保持 ＊環境部と情報を共有する。
- ⑤ 地区防災計画の実行。
- ⑥ 指定避難所となっている長尾台小学校における土砂災害特別警戒区域の対策。
- ⑦ 地域内の危険箇所の状況把握と情報の共有。

報告第 1 号 令和 6 年度事業報告 ⑥環境部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	部会活動	① 定例会 7 回 延べ 54 人 ② 環境学習支援 ・長尾台小学校 3 年生 (6/12, 11/29) 各回 58 人 スタッフ計 24 人 ・雲雀丘学園中学 2 年生 (11/7) 160 人スタッフ 15 人 ③ きずきの森の調査委託 (兵庫県自然保護協会) 報告会 (1/25) ④ 炭焼きを中止する
2	まちづくり計画	(2) きずきの森の活用 ① 11/24 「森であそぼう 2024 (第 5 回森のワークショップとフリマ)」きずな会主催に協力 参加者: 約 300 人、スタッフ: 20 人 (内容) 自然観察、森の材料を使った工作やゲーム モルック、豚汁、フランクフルトなど ⑤ 2025/4/29 「第 3 回 森あそび!」 11 家族 46 人、スタッフ 12 人 (内容) 柴拾い、ヒサカキ茶の材料やササ串を集めつつの自然観察、飯盒炊飯 (3) ア「環境保全活動の担い手づくり」 環境保全促進事業 (自治総合センター) の助成金により、きずきの森に特化した人材育成講座「生物多様性を考えた保全整備のあり方～貴重なまち山を次世代へ～」全 9 回を実施、延べ 194 人参加、入会 5 人
3	きずきの森関連	① 保全整備活動 延べ 92 日 1371 人 ② 自然観察会 12 日 69 人 一般 84 人 ③ ハーブ園 28 日 107 人 ④ バードカービング 24 日 62 人 一般 126 人 ⑤ グリーンウッドワーク 44 日 176 人 ⑥ 炭焼き 11 日 11 人

報告第1号 令和6年度事業報告 ⑦文化・交流部会

1 事業計画に基づく活動概要

活動名(部会・現地活動等)	活動内容	構成員	年回数	延人数
1 文化・交流部会	令和6年度事業について、新部会員自己紹介、懇談	6名	1回	6名
2 第1回事業 11月17日 ふれあいコンサート	合唱団 こーろ・あろーどら ソプラノ 藤原道代 ピアノ伴奏 長谷川いずみ	30名	1回	85名

2 活動内容

1 活動名 ふれあいコンサート	
11月17日 こーろ・あろーどら Sing me a Song 秋のメドレー 他 団員による楽しいアラカルト ピアノ演奏 長谷川いずみ きらきら星変奏曲 モーツァルト 作曲 ソプラノ 藤原道代 伴奏:長谷川いずみ ふるさとの 平井康三郎 作曲 他 みんなで歌いましょう 真っ赤な秋 幸せなら手をたたこう 青い山脈	
	場所 花屋敷栄光園ホール

報告第1号 令和6年度事業報告⑧ 地区防災計画推進委員会

	活 動 名	活 動 内 容
1	ひばり祭り	<p>防災食体験            名称:ひばり祭り 2004            令和6年 10 月 19 日(土) 8:40~16:30      参加者 210名            実施場所:長尾台小学校 体育館</p> <p>準備:食材などの買い出し            宝塚市への申し出、防災食の提供</p> <p>内容:当日スタッフ 8名            防災食 150食用意 カレーライス</p> <p>目的:避難所として使われる体育館にて炊き出しを想定して実施            手順など確認しながら、大切な部分【食】として支える            体験の場を提供</p>

報告第1号 令和6年度事業報告⑨ まちづくり計画推進委員会

	活動名	活動内容
1	委員会	<p>開催 5/17・3/15            運営委員会にて報告(定例月1回)年2回進捗確認</p>
2	事業計画に基づく活動	<p>① 防犯・防災    ・安全部会                              ・地区防災計画推進委員会</p> <p>② インフラ整備</p> <p>③ イベント交流    ・ひばり祭り                              ・森のワークショップとフリマ</p> <p>④ 福祉            ・福祉部会</p> <p>⑤ 子ども福祉    ・子ども福祉部会</p> <p>⑥ 環境            ・環境部会</p> <p>⑦ 広報            ・事務局広報</p>
3	市との話し合い 進捗状況	<p>テーマ:地域公共交通システムの充実・整備について策            対話シートを活用して話し合いを進めている</p>

\*活動内容は、それぞれの事業報告に記載。

報告第1号 令和6年度事業報告⑩

特別委員会 長尾台小学校学校応援団コーディネーターの会(略称:まとめ隊)

	活動名	活用内容
1	まとめ隊	①ミーティング ②広報活動(ボランティア募集・活動案内の印刷・配布) ③学校との調整 ④ボランティアへの案内・調整(グループ LINE 等の活用) ⑤研修会・交流会 ⑥市・県の関係機関が開催する会議・研修会等に参加
2	学校応援団 ボランティア活動	①運動会準備(テント設営・草刈り) ②プール・特別教室・トイレ等の清掃補助(毎月第2火曜日は清掃補助の日) ③算数(九九聞き取り)・図工(木工・版画等)・家庭科(ミシン・調理等)・外国語学習等の補助 ④むかし遊び体験(けん玉・紙飛行機・新聞紙細工・あやとり・おじやみ・指織り) ⑤餅つき・豆腐作り補助 ⑥給食用白衣の補修  延べ日数:約90日 延べ参加者数:約260名

報告第2号

収 支 決 算 書

自令和6年4月1日 至令和7年3月31日

「宝塚市まちづくり協議会」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 宝塚市まちづくり協議会補助金				
第1号事業	156,000	156,000	100%	組織運営事業費
第2号事業	90,000	90,000	100%	広報紙発行事業費
第3号事業	310,000	310,000	100%	ひばり祭り・まちづくり計画 ほか
小計	556,000	556,000	100%	
2. その他の収入				
寄付金		27,000		ひばり祭り3,000円×9自治会
補填金		10,411		事務局会計より補填 (注1)
〃		805		福祉部会 特別会計より補填
預金利息		11		環境部会 預金利息 補填
補填金		338		環境部会 特別会計より補填
小計		38,565		
合計	556,000	594,565		
支出の部				
組織運営事業費(1号)	156,000	187,398	120%	組織・事務局運営
広報紙発行事業費(2号)	90,000	89,936	100%	広報紙 111・112・113・114号 発行
ひばり祭りイベント事業費(3号)	190,000	192,700	101%	ひばり祭り2024
安全部会(3号)	5,000	180	4%	コピー印刷代
地区防災計画推進委員会(3号)	15,000	400	3%	交通費
まちづくり計画推進委員会(3号)	5,000	26,296	526%	デマンド交通アンケート 他
福祉部会(3号)	20,000	23,195	116%	パソコンインク・お抹茶さろん 他
子ども福祉部会(3号)	25,000	22,561	90%	寺子屋 文具・印刷代 他
環境部会(3号)	40,000	40,349	101%	きずきの森、チラシ印刷代 他
長尾台小学校学校応援団(3号)	10,000	11,550	116%	チラシ印刷代 他
小計	556,000	594,565	107%	
合計	556,000	594,565	107%	

(注1) 最終不足金 組織運営事業へ事務局より補填  
引越し対応データ保存用のUSB購入のため

報告第2号

収 支 決 算 書

自令和6年4月1日 至令和7年3月31日

「宝塚市社会福祉協議会」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 宝塚市社会福祉協議会 助成金				
福祉部会	126,000	126,000	100%	コミュニティ支援事業
子ども福祉部会	40,000	40,000	100%	〃
文化・交流部会	44,000	44,000	100%	〃
小計①	210,000	210,000	100%	
2. 補填金				
福祉部会(注1)		1,659		コミュニティひばり事務局 より
福祉部会		16,399		特別会計(福祉部会) より
小計②	0	18,058		
合計(①+②)③	210,000	228,058	109%	
支出の部				
福祉部会	40,000	61,786	154%	運営経費
福祉部会	86,000	86,000	100%	助成金分配8サロン・1グループ
子ども福祉部会	40,000	40,583	101%	助成金を分配(注2)、運営経費
文化・交流部会	44,000	39,689	90%	謝金、経費、ちらし印刷ほか
小計③	210,000	228,058	109%	コミュニティ支援事業
合計③		228,058		

(注1) 特別会計残高不足の為 コミュニティひばり事務局より 補填

(注2) 子ども福祉部会は、団体、グループに助成金を分配分を含む金額で計上。

福祉部会 サロン 10,000円×8 =80,000円

ボランティアグループ 6,000円×1=6,000円 合計 86,000円

子ども福祉部会 坂っ子ひろば 5,000円

子育てグループ 3,000円×2=6,000円 合計 11,000円

## 収 支 決 算 書

自令和6年4月1日 至令和7年3月31日

「コミュニティひばり事務局」

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	達 成 率	備考
収入の部				
1.年会費				
年会費	180,000	184,500		自治会・PTA
小計①	180,000	184,500	103%	
2.事業収入				
会議室借上料	5,000	8,540		利用自治会・団体他
コピー印刷等使用料	300,000	348,957		〃
小計②	305,000	357,497	117%	
3.その他収入				
電気料金(振替)	157,000	84,925		子ども館・スポクラ 他(注1)
水道料金(振替)		3,153		子ども館・スポクラ
通信運搬費(振替)		72,708		補助金1号より
消耗品費(振替)		55,625		〃
預金利息		803		事務局通帳3冊分
小計③	157,000	217,214	138%	
前年度繰越金④	2,563,183	2,563,183		令和5年度より
合計(①+②+③+④)⑤	3,205,183	3,322,394	104%	
支出の部				
事業費	642,000			
電気料金		84,636		コミュニティひばり・ふれあいテラス
水道料金		16,114		コミュニティセンターひばり
印刷製本費		96,400		保守・トナー代
通信運搬費(注2)		98,226		NTTプロバイダー料・電話
消耗品費(注2)		117,120		コピー用紙・事務用品 他
リース料		116,820		コピー機リース料
雑費		3,000		宝塚市社会福祉協議会会費
委託費		20,000		事務局@5,000×4人
補填金		12,070		まち協補助金組織運営事業へ
小計⑥	642,000	564,386	88%	
収支差額⑦	2,563,183	2,758,008		令和7年度へ繰越(注3)
合計(⑥+⑦)⑧	3,205,183	3,322,394	104%	

(注1) ふれあいテラス電気代(雲雀丘自治会・雲雀丘3丁目自治会より)

(注2) 宝塚市まちづくり協議会補助金の対象としている科目(全額振替および一部振替)

(注3) 前年度繰越金額より増額した理由 コミュニティセンター(電気・水道)移転期間完全休止のため



報告第2号

収 支 決 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

「特別会計 福祉部会」

(単位:円)

科目	予算	決算	備考
<b>「福祉部会」</b>			
収入の部			
事業収入			
思い出の歌ひろば(注1)		99,450	事業参加費
"		10,000	サロン助成金
お抹茶さろん(注3)		13,233	事業参加費 他
<b>補填金</b>		36	福祉部会 社協より
<b>前期繰越金</b>	3,971	3,971	令和4年度より
<b>合計①</b>	<b>3,971</b>	<b>126,690</b>	
支出の部			
事業支出			
思い出の歌ひろば(注1)		109,486	
お抹茶さろん(注2)			まち協補助金・社協助成金より支出
<b>補填金</b>		805	福祉部会(まち協)へ
"		16,399	福祉部会(社協)へ
予備費	3,971		
<b>小計②</b>	<b>3,971</b>	<b>17,204</b>	
<b>収支差額①－②</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	繰越金なし
<b>合計③</b>	<b>3,971</b>	<b>126,690</b>	

詳細 (注1)「思い出の歌ひろば」 サロン助成金受け取りをしたため特別会計へ計上

(注2)「お抹茶さろん」 新規企画の為、収入は特別会計に計上

支出は福祉部会(まち協)福祉部会(社協)に計上

\* 令和7年度への繰越金はありません。

## 報告第2号

## 収支決算書

自 令和 6年4月1日 至 令和 7年3月31日

## 「特別会計 環境部会」

(単位:円)

科 目	実 績	備 考
収入の部		
報奨金	465,000	宝塚市 (きずきの森)
助成金	200,000	北摂里山魅力づくり応援事業(兵庫県北県民局)
〃	100,000	兵庫県環境保全協会
小計①	<b>765,000</b>	
預金利息	324	
繰越金	534,145	令和5年度 より
小計②	<b>534,469</b>	
合計(①+②)③	<b>1,299,469</b>	
支出の部		
謝金	159,000	県自然保護協会へ、調査・学習会 他
交通費	3,600	きずきの森整備関連 打ち合せ 他
雑役務費	2,032	振込手数料・森林ボランティア連絡協議会会費
印刷製本費	9,106	散策マップ
通信費	410	切手代
原材料費	32,130	生セメント・塗料 他
消耗品費	285,235	ガソリン代・インクカートリッジ 他
備品費	56,720	地付剪定鋏・レーザーポインター 他
修繕費	60,698	仮払い機、バンド 他
保険料	14,540	きずきの森小舎 火災保険・スポーツ安全保険
小計④	<b>623,471</b>	
補填金	338	特別会計環境部 ⇒ 第3号 まち協環境部へ
小計⑤	<b>338</b>	
合計(④+⑤)⑥	<b>623,809</b>	
収支差額(③-⑥)⑦	<b>675,660</b>	令和7年度へ繰越
合計(⑥+⑦)⑧	<b>1,299,469</b>	

報告第2号

収 支 決 算 書

自令和6年4月1日 至令和7年3月31日

事務局

「特別会計 雲雀丘浪漫」

(単位：円)

科 目	実績	備考
収入の部		
記念誌売上	58,300	73冊
預金利息	82	
繰越金	558,821	令和5年度より
合計	617,203	
支出の部		
小計	0	
収支差額	617,203	令和7年度へ繰越
合計	617,203	

\* 令和3年度にて委員会活動終了のため、令和4年度より事務局にて管理

\* 令和4年度より、記念誌売り上げの管理については、委員会会計担当者管理の上  
入金処理をする。

\* 監査については、中間・年度末に受け、事務局へ報告をする。

報告第2号

貸借対照表  
令和7年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負債・剰余金の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	60,371		
福祉部会	0		
事務局	60,371		
預 金	3,990,500	次年度繰越金	4,050,871
りそな(環)	675,660	環境部会	675,660
りそな(環)	0	事務局	2,758,008
ゆうちょ(事)	1,373,909	雲雀丘浪漫	617,203
関西みらい(事)	1,323,728		
池田泉州(事)	0		
ゆうちょ(浪漫)	617,203		
合 計	4,050,871	合 計	4,050,871

その他 環＝環境部会 浪漫＝雲雀丘浪漫 事＝事務局

上記の通り報告いたします。

令和7年4月12日

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会

コミュニティひばり

会長

前田幸夫

事務局

局長

松原孝彦

〃

会計

佐藤悦子

報告第3号

令和6年度会計監査報告書

令和6年度、宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会(コミュニティひばり)の収支計算に関連する帳簿、証憑等の監査の結果、公正妥当と認めます。

令和7年 4月 4日

監査 名嘉真 朝敏

監査 宮本 加奈美

報告第4号 ①

「北雲雀きずきの森」の人材育成講座－生物多様性を考えた保全整備のあり方  
～貴重な「まち山」を次世代へ～

	講義内容/テーマ	講師		実施月日
1	<b>きずきの森の現状</b> 1)植物生態学の基礎 2)きずきの森（里山放置林）の現状と植生管理の方向 3)きずきの森の植生観察（午後）	服部保 上田萌子	兵庫県立大学名誉教授 大阪公立大学生命環境科学研究科准教授	5月12日
2	<b>植生調査</b> 1)植生調査の意義と方法 2)植生調査実習 3)植生調査結果の解析実習	服部保 橋本大介 上田萌子	兵庫県立大学名誉教授 神戸女学院大学講師 大阪公立大学生命環境科学研究科准教授	5月26日
3	<b>作業の基本</b> 1)保全作業の安全性の担保（服装、装備、用具の使い方等） 2)伐採実習	福田正	NPO法人ひょうご森の倶楽部	6月16日
4	<b>草原管理、チガヤの民俗学的、文化的側面</b> 1)草原の分類と各草原の特色 2)草原管理の方向 3)チガヤ草原の歴史・文学・民俗（ちまき、とま、ちのわ、ちまきうま）	服部保	兵庫県立大学名誉教授 チガヤ文化研究会	6月30日 大学
5	<b>植物の基礎的知識－植物の生存戦略、植物と昆虫との関わり</b> 1)光合成のメカニズム 2)植物の様々な生存戦略 3)植物と昆虫との関係	飯島 昌	NPO法人野生生物を調査研究する会	7月21日G
6	<b>きずきの森の地形、地質と防災</b> 1)きずきの森から周辺地域の地形、地質の成り立ち 2)現地学習（地形、地質、土地利用、問題点）	加藤茂弘	兵庫県立人と自然の博物館研究員	10月20日
7	<b>きずきの森の生き物－目立たない生物について</b> 1)生息する種とその生活環境、ライフサイクル 2)セトウチサンショウウオについて 3)土中環境－土壌微生物とその働き	大沼弘一	兵庫県自然保護協会理事、調査部長・神戸支部長	11月10日
8	<b>防災を考えた森づくり</b> 1)防災の観点から見たきずきの森とその周辺 2)防災を考慮した管理と整備 3)生物多様性を考慮した水環境の整備	山瀬敬太郎	兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター所長	12月8日G
9	<b>植生管理の基本的方向</b> 1)植生管理のまとめ 2)現状の保全整備活動の発表 3)きずきの森の将来像とその整備（ディスカッション）	服部保	兵庫県立大学名誉教授	1月19日大

報告第4号 ②

助成金「宝塚市環境保全促進助成事業」

**収 支 報 告 書**

自令和6年4月1日 至令和7年3月31日

「環境部会」

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	備考
収入の部			
1 助成金		1,000,000	宝塚市環境保全促進助成事業
小計①		1,000,000	
2 .その他収入			
参加費		34,000	3 4 人 一人1,000円
補填金		22,803	環境部会 特別会計より
小計②		56,803	
合計(①+②) ③		1,056,803	
支出の部			
謝金		850,000	講義 9 回分
交通費		21,760	講師 交通費
食糧費		24,246	講師 お弁当代
印刷費		16,358	講座チラシ
保険代		8,820	行事保険
資料代		15,550	冊子「里山に学ぶ」
賃借料		5,300	宝塚医療大学（普通教室ほか）
保健衛生費		7,059	熱中症対策・マダニ対策
消耗品費		75,858	コピー用紙・プリンターインク ほか
小計④		1,024,951	
対象外経費			
食糧費		17,974	下見お菓子・懇親会 ほか
消耗品費		9,350	野帳スケッチブック
雑費		2,786	ヘルメット借用お礼・紙コップほか
交通費		1,742	駐車場代
小計⑤		31,852	
合計 (④+⑤) ⑥		1,056,803	

\* 監査の実施 兵庫県庁・宝塚市役所の担当課において実施済み

\* コミュニティひばり事務局 ゆうちょ銀行口座に振り込み 2024年6月13日

## 第1号議案

長尾台小学校区まちづくり協議会  
会則改正審議会

### 会則改正について(案)

本まちづくり協議会会則を、以下の主旨により別紙資料①②のように改正します。

- 1, 役職の構成を役員・事務局で区分して明確化する
- 2, 組織運営の現状に合わせて常任評議会を廃止し、運営委員会を総会に代わる決議機関に位置付ける。
- 3, 令和8年度より、当まちづくり協議会が宝塚市立地域利用施設「雲雀丘倶楽部」指定管理者となるための環境を整える。
- 4, 安全部会と地区防災計画推進委員会を統合する。
- 5, 広報の事業内容を柔軟にする。
- 6, その他、字句の統一。

以 上



## 第2号議案

### 新役員候補者承認の件

#### 新役員候補者氏名

役職名	定数(名)	候補者 氏名(順不同)
会長	1	前田 幸夫
副会長	2	松元 慎一郎
		千葉 剛
委員	7	柴田 忠生 多田 久子 中川 千鶴 松原 孝彦 林 勝彦 畠山 佳代子 河崎 佳奈 梅田 美佐子
会計	1	佐藤 悦子
監査	2	松山 潤一
		宮本 加奈美

#### 新事務局紹介

事務局長	1	梅田 美佐子
庶務	7	委員が兼務
広報	2	神村 由希子
		宇野 木の実

**第3号議案      令和7年度事業計画（案）①**  
**令和7年度コミュニティひばり事業の基本方針（案）**

昨年度の活動の基本とした項目については、引き続き課題解決に向けて継続して取り組むとともに、新たに「雲雀丘倶楽部」の指定管理等に関する項目を重点課題とします。

**1、長尾台小学校学校応援団の充実**

昨年度立ち上げた学校応援団活動は、多くの方々の協力で想定以上に活発となった。ボランティア数は、現在37名で、学校からの要請に負担の少ない安定した対応を継続的に行うには、さらに増員する必要があり年度内に100人を目指す。わがまちの“タカラ”の子ども達の豊かな成長のために、一人でも多くの方々に学校応援団ボランティアにご協力をいただくとともに、地域活動に興味をもつ人材の発掘に繋がることを期待します。

**2、「雲雀丘SSのあり方」の検討**

引き続き、市の対応を注視します。

**3、地域公共交通システムの整備推進**

市とまちづくりの協議を進める手法として「推進シート」「対話シート」の活用があります。昨年度のアンケート調査の結果を参考に、地域交通を管轄する市や既存の公共交通機関、他の地域団体などとも協議を重ねていきます。

**4、「雲雀丘倶楽部」指定管理の扱い**

新たに、宝塚市から「雲雀丘倶楽部」の指定管理者の引き受けの打診があり、その対応について協議しています。指定管理者が現れない場合は閉館されることや過去の経緯、地域活動にとって大切な施設であることなどを考慮して、コミュニティひばりが指定管理を担う方向で取組んでいます。申請締切が6月中旬で準備期間が短期間ではありますが、身長かつ速やかに準備を進めてところです。

併せて、指定管理者となった際には、まち協としての活動の活性化および運営機能の効率化を図るため、活動拠点を雲雀丘倶楽部に移転します。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

」

第3号議案 令和7年度事業計画(案) ② 組織運営・交流事業・事務局(広報)

	活動名	活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員会 役員会の開催 その他	※定期総会 年1回 令和7年5月17日開催 ※運営委員会 月1回 第2土曜日開催 ※役員会 随時開催 ※まちづくり計画推進委員会(公共交通システム) ※特別委員会「長尾台小学校学校応援団」 ※準備委員会「宝塚市立地域利用施設雲雀丘倶楽部」 ※会則改定会議
2	組織運営 コミュニティセンターひばり 事務局の運営 会計会議の開催	※コミュニティセンターひばりの管理・運営 ※コミュニティひばりに関する会計全般 ※組織運営に関する事務処理全般 ※中間監査・年度末監査・予算会議
3	交流事業	※ひばり祭り2025・実行委員会の立ち上げ (イベントの庶務全般) ※ふれあいテラスの管理・運営 雲雀丘学園中高等学校探究ゼミとの協働
4	事務局 広報「しんぶんの発行」	※115号より 年数回 発行 ※ブログ掲載 ほか
5	事務局「その他」	※コミュニティセンターひばりの設備・備品・情報の維持管理 ※ふれあいテラスの登録受付・定期的な清掃 ・鍵ボックスの番号変更 など ※宝塚市役所との公有財産使用貸借契約書の取り交わし ふれあいテラス(年1回)コミュニティセンターひばり(5年に1回) ※雲雀丘浪漫 記念誌発売の確認・会計監査 ※郵便物・メール 管理 ※雲雀丘倶楽部への移転に伴う事務全般

### 第3号議案 令和7年度事業計画(案)③ 福祉部会

#### まちづくり計画に基づく活動

#### 4. 高齢者・障がい者福祉＜住民同士が支え合うまちづくり＞

活 動 名	活 動 内 容
まちづくり計画に基づく具体的な活動	①全体会の開催 年2回 コミュニティセンターひばり 会議室 ②ネットワーク会議 年1回 コミセン ③介護について話合う「しゃぼん玉」 年1回 巡回 ④研修「コミュニティコーピング」「認知症サポーター養成講座」
高齢者等の居場所づくり	①地域ふれあい喫茶（思い出の歌ひろば） 毎月第4水曜日 年間12回 ②まつがおかサロン 毎月 第2水曜日 年間12回 ③山手ふれあいサロン 毎週 土曜日 年間43回 ④サロンつつじ 毎週 月曜日 年間50回 いきいき100歳体操・こつこつ体操 ⑤カフェ フルール 毎月 第4土曜日 年間12回 ⑥すこやかサロン 毎週 木曜日 年間50回 ⑦ふれあいサロンふじガ丘 毎週 水曜日 年間50回 ⑧花屋敷荘園いきいき100歳体操・サロン 毎週 金曜日 年間40回 ⑨お抹茶さろん 巡回・花屋敷荘園1丁目 年2回 不定期
グループ支援	①アザレアの会 つつじガ丘公園・集会所 年間60回
障がい者への理解促進のための学習会開催	①ミニ講演 「ひきこもり」一般社団法人いきがいさがし ②ミニ講演 「聞こえのチェック」パナソニック補聴器（株） ③ミニ講演 「視覚障がい」当事者のお話
共催・協働事業 その他	①サロン支援プロジェクト 参加 ②福祉サミット 参加 ③宝塚市社会福祉協議会主催の社会福祉大会 参加 ④その他主催の会議・催しに出席

活 動 名	活 動 内 容	
まちづくり計画の個別施策に 基づく具体的な活動	全 体 会	① 開催回数 年間 2 回 程度 ② 目的：子どもに関する福祉の向上・子どもの居場所づくり ③ 内容：情報交換や市などの情報提供と部員相互の交流 ・ ミニ講演会・研修会の開催 ・ 課題解決に向けての活動
	ネ ッ ト ワ ー ク	① 開催回数 年間 1 回 程度 ② 目的： 相互支え合い事業 （子育て支援他） ③ 内容：ミニ講演会・研修会の開催
その他の活動		
グループ活動支援	① 放課後子ども教室 「坂っこひろば」 協力・支援 ② 花屋敷つつじガ丘「つつじっ子の会」 活動支援 ③ 花屋敷荘園 「未来の花」 活動支援	
子育て支援 青少年健全育成（子どもの居場所づくり）	① 講演会・研修会・の開催 ・ 全体会・ネットワーク会議の開催時にミニ講演会・研修会を実施	
放課後子ども教室 （坂っこひろば）	年間10回位 長尾台小学校にて ・ 放課後の子どもの居場所づくり	
小学生の学習支援	年間10回位 長尾台小ランチルーム	
子育て支援	① 宝塚市立子ども館 市より指定管理を受けている第6ブロック子ども館協議会の運営に携わる 市立子ども館の運営に協力 *子ども館開館日 ： 月～土 10時～12時・13時～17時 *第6ブロック子ども館協議会運営委員会へ委員の派遣（上田） 知識経験者として（大久保） 主任児童委員として（井上） *第6ブロック子ども館協議会理事会へ理事の派遣 （山内・山村・河野）	
共催・協働事業 その他	① ひばり祭りへの協力・参画 、その他の事業へ協力 ② 放課後子ども教室「坂っこひろば」実行委員会に協力 ③ 長尾台小寺子屋事業 「たけのこクラブ」実行委員会 小学生の学習支援（1・2年生の希望者対象） ④ 三世代交流事業 ⑤ 市や社会福祉協議会主催の講演会・研修会・会議への参加	

### 第3号議案 令和7年度事業計画（案）⑤ 安全・防災部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	定例会	3回
2	防犯カメラ設置要請について (通称 ヘビ坂)	兵庫県犯罪発生マップに情報が挙がっていないため継続して見守っていく。
3	防災訓練 啓発運動	ひばり祭りやコミュニティしんぶんを通して防災訓練・啓発運動をする。
4	通学路安全点検	実施日は未定。宝塚市警察、宝塚市学校教育課、宝塚市道路管理課、長尾台小学校、愛護委員、まちづくり協議会と連携し実施する。

本年度より安全部会と地区防災計画委員会と合併し、安全・防災部会とすることにする。

部会の目的は、子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりを目指す。

⑧ 安全・防犯対策（防犯灯、防犯カメラ）

⑨ 子どもの見守りの推進（学童の通学路点検、安全パトロール、アトム 110 番）

⑩ 道路の安全対策

⑪ 空き家、空き地の環境保持 ＊環境部と情報を共有する。

⑫ 地区防災計画の実行。

⑬ 指定避難所となっている長尾台小学校における土砂災害特別警戒区域の対策。

⑭ 地域内の危険箇所の状況把握と情報の共有。

第3号議案 令和7年度活動計画(案) ⑥環境部会

1	部会活動	<p>(1) 定例会</p> <p>(2) 環境学習支援</p> <p>(3) きずきの森の調査委託（兵庫県自然保護協会）</p>
2	まちづくり計画	<p>(1) 住宅地環境の整備に取り組む</p> <p>(2) きずきの森の活用・・・「森あそび！」を実施</p> <p>(3) 環境保全活動の担い手づくり・・・2024年度人材育成講座受講者を対象に講座を実施</p>
3	きずきの森関連	<p>(1) 月8回の保全整備活動</p> <p>(2) 月1回の自然観察会ほか利活用活動の継続</p> <p>(3) イベントを開催</p> <p>(4) その他</p>

第3号議案令和7年度事業計画(案) ⑦ 文化・交流部会

活動名	活動内容
<p>サロンコンサート      9月28日</p>	<p>☆ピアノ演奏    松田真理子</p> <p>ソプラノ          嶋崎幸枝</p> <p>ピアノ伴奏      松田真理子</p> <p>ピアノ伴奏      甲田幸子</p> <p>場所    花屋敷栄光園</p>
<p>ふれあいサロン      11月16日</p>	<p>☆合唱団      こーろ・あろーどら&amp;あろどれった</p> <p>♪みんなで歌いましょう</p> <p>ソプラノ          藤原道代</p> <p>ピアノ伴奏      長谷川いずみ</p> <p>場所    花屋敷栄光園</p>



### 第3号議案 令和7年度事業計画(案) ⑧ まちづくり計画推進委員会

#### 1. 事業計画に基づく活動内容「地域ごとのまちづくり計画」

活動名		活動内容
全体会議		随時開催(不定期)
	分科会名	活動内容
P5 P6	防犯・防災	「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 ・安全・防災対策 ・子どもの見守りの推進 ・道路の安全対策 ・獣害対策 ・空き家・空地対策 ・防災対策
P7	インフラ整備	「歴史的価値を残し誰もが住みやすいまちづくり」 ・地域公共交通システムの整備推進 <重点課題として位置づける>
P7	イベント・交流	「多世代が楽しく参加・交流できるまちづくり」 地域全体で交流できる場・機会の創出 ・ひばり祭り
P8	福祉	「住民同士が支え合うまちづくり」 ・高齢者の居場所づくり ⇒ サロンの継続・新規立ち上げ ・地域内での交流の開催 ⇒ 全体会・ネットワーク会議の開催 ・地域でさまざまな立場の方の支え合い 障がい者の理解と知識の向上 ⇒ 講演会開催 介護者の支え合い ⇒ 介護についての学習会開催
P8 P9	子ども福祉	「子育てしやすいまちづくり」 ・小学生の学習支援 ⇒ 寺子屋事業開催 ・子どもの居場所づくり ・世代間交流の促進
P9 P10	環境	「豊かな自然を活かし、快適で安らぎのあるまちづくり」 ・きずきの森の活用 駐車場拡張について関係部署との対話を持つ ・地域の環境保全に向けた取組み 環境保全活動の担い手づくり
	広報	・地域ごとのまちづくり計画に関する広報全般

\* 「地域ごとのまちづくり計画」 令和2(2020)年3月 策定

第3号議案 令和7年度事業計画(案) ⑨

特別委員会 長尾台小学校学校応援団コーディネーターの会(略称:まとめ隊)

	活動名	活用内容
1	まとめ隊	<p>① 小学校の要請の把握            ② 応援団ボランティア登録者の把握・管理            ③ 小学校の要請と応援団ボランティアとのマッチング            ④ 応援ボランティアへの研修会等の企画・運営            ⑤ 関係団体が開催する研修会等への参加            ⑥ その他必要とする業務</p> <p>今年度は、①運営体制の整備 ②応援ボランティア登録者数100名を目指す ③学校のニーズと応援団ボランティアとのマッチングなどに取り組む。</p>
2	学校応援団 ボランティア活動	<p>小学校の要請に応じて学校応援団ボランティア活動に取り組む。</p>

### 第3号議案

## 令和7年度 収支予算書(案)

自令和7年4月1日 至令和8年3月31日

### 宝塚市まちづくり協議会・社会福祉協議会・コミュニティひばり事務局

(単位:円)

科 目	予 算	備 考
収入の部		
1. 自治会・補助金・助成金		
自治会会費	180,000	自治会・PTA年会費
宝塚市	556,000	まちづくり協議会補助金
宝塚市社会福祉協議会	217,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
小計①	953,000	
2. 事業収入		
会議室借上料	70,000	コミュニティセンターひばり
コピー印刷等使用料	300,000	コミセン コピー、印刷、ラミネート使用料
その他の収入	350,000	電気・水道料金・預金利息・その他
小計②	720,000	
合計③(①+②)	1,673,000	
前年度繰越金④	4,050,871	前年度繰越金
合計③+④	5,723,871	
支出の部		
1. 活動費		
福祉部会	20,000	まちづくり協議会補助金
"	130,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
子ども福祉部会	25,000	まちづくり協議会補助金
"	43,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
環境部会	40,000	まちづくり協議会補助金
安全・防災部会	5,000	まちづくり協議会補助金
文化・交流部会	44,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
まちづくり計画	15,000	まちづくり協議会補助金
学校応援団	5,000	まちづくり協議会補助金(新設)
コミュニティ事務局(補助金事業)	156,000	まちづくり協議会補助金事業(組織運営事業)
"	90,000	まちづくり協議会補助金(広報誌発行事業)
"	200,000	まちづくり協議会補助金(ひばり祭り・イベント)
コミュニティ事務局(事業)	900,000	補助金・助成金以外の事業経費
小計⑤	1,673,000	
2. 予備費		
事務局・特別委員会・各部会	4,050,871	
小計⑥	4,050,871	
合計⑤+⑥	5,723,871	

注: 予算の額については、事務局及び各部会間で補填できるものとする。

注: 福祉コミュニティ支援事業助成金は、福祉部会・文化交流部会・子ども福祉部会の間で流用できる。

\* 上記の予算案の集計には、特別会計は含まない。

## 第5号議案

### 宝塚市立地域利用施設「雲雀丘倶楽部」指定管理等について(案)

#### 雲雀丘倶楽部指定管理準備会

#### <原 案>

- 1, 令和8年度から、宝塚市地域利用施設「雲雀丘倶楽部」の指定管理を担う。その対応のため、宝塚市立地域利用施設「雲雀丘倶楽部管理運営委員会」を設置する。(別紙資料③趣意書・規約参照)  
その位置付けは、当まちづくり協議会に付属するが、自立して運営する組織であることを基本とする。
- 2, 当まちづくり協議会が、宝塚市立地域利用施設「雲雀丘倶楽部」の指定管理者として指定を受けた際は、その活動拠点を令和8年度より「雲雀丘倶楽部」内に置く。

#### <主 旨>

本まちづくり協議会の目的である「地域に住む人たちが快適で住みやすいまちづくりを図るとともに、行政機関との協働により、自らの意思に基づいて地域社会の向上に努める」を踏まえ、地域にとってより魅力ある地域利用施設の運営を目指す。

#### <経 緯>

- ・令和7年2月 21 日 宝塚市市民協働推進課からコミュニティひばりに対し、令和8年度からの“雲雀丘倶楽部”の指定管理者引受けについて打診があった。
- ・3月8日(土) 運営委員会で本件について協議。採算性や継続性等について検討する準備会を設置。併せて、各自治会の意向調査(4月末締切)を依頼。
- ・4月12日(土) 運営委員会で準備会から指定管理を担う旨の提案を承認。
- ・4月31日(火) 各自治会の意向調査締切。
- ・5月10日(土) 運営委員会で総会提案書(案)を確認。

#### <今後の予定>

- ・5月17日 総会での承認を得て宝塚市立地域利用施設「雲雀丘倶楽部管理運営委員会」を設置。
- ・5月下旬 第1回雲雀丘倶楽部管理運営委員会を開催。以後、具体的な準備作業を開始。
- ・6月中旬 指定管理者指定申請書提出締切り。
- ・7月中旬 宝塚市の指定管理者審査会(書類・プレゼン審査)。
- ・7月下旬 宝塚市が候補者決定。
- ・9月中旬 宝塚市との協定書締結。  
宝塚市・現指定管理者・当委員会の三者による引継協議開始および業務開始準備。
- ・4月 1 日 指定管理業務開始。

#### <参考資料>

- ・宝塚市立地域利用施設条例

第 17 条(指定管理者の指定)「市長は、指定管理者を指定するときは、公募によることなく、地域利用施設の管理を行わせる最適な法人その他団体であると認めるものを候補者として選定し、指定管理者に指定するものとする」

以 上